

東亞經濟研究

第 83 卷 第 1 号

令和 6 年 8 月

特集「吉川洋先生 山口大学経済学部教育講演会・研究会」

吉川洋先生教育講演会『日本経済の現状と課題』…………… (1)

吉川洋氏研究会

『マクロ経済学の再構築—ケインズとシュンペーター』 I …………… (31)

研究ノート

確率的マクロ均衡モデルにおける生産性の分布の導出過程 [I]

—経済物理学を用いたマクロ経済学研究—……………加 藤 真 也 (41)
鳴 海 孝 之

講演報告書

経済学におけるミクロとマクロ：

マクロ経済学と制度経済学のそれぞれの研究から……………寺 地 伸 二 (55)

吉川洋氏研究会

『マクロ経済学の再構築—ケインズとシュンペーター』 II …………… (61)

論 文

How “Manchuria” Emerged as a Toponym …………… MENG Jinzhao (83)
CHEN Jianping

山口大学東亜経済学会規則抜粋

- 第1条 本会を山口大学東亜経済学会と称する。
- 第2条 本会の事務所を山口大学東亜経済研究所内に置く。
- 第3条 本会は東アジア経済社会に関する研究を目的とする。
- 第4条 本会は前条の趣旨に賛同する下記の会員をもって組織する。
- 1 正会員 山口大学教員
 - 2 大学院生会員 山口大学経済学研究科、東アジア研究科社会動態講座（東アジア開発政策コース・東アジア企業経営コース）及び技術経営研究科財務・経営戦略講座大学院生（卒業生、東アジア研究科受入特別研究員（学術振興会のポスドク）、交流協定期間の交換留学生（6ヶ月以上滞在する博士課程学生）を含む）
 - 3 学生会員 山口大学経済学部学生並びに卒業生（山口高等商業学校、山口経済専門学校を含む）
 - 4 終身会員 本学を退職した正会員
 - 5 賛助会員 本会に寄附を行ったもの
- 第5条 本会は下記の事業を行う。
- 1 「東亜経済研究」、「東亜経済研究叢書」の編集刊行及び交換・寄贈
 - 2 その他の研究成果の刊行
 - 3 研究会の開催
 - 4 「East Asian Forum」の刊行、シンポジウム・講演会の開催など、東亜経済研究所活動への助成
 - 5 「山口大学経済学研究双書」の出版助成
- 第6条 本会の事業を行うため下記の役員及び機関を置く。
- 1 会長 経済学部長これにあたり会務を統括する。
 - 2 評議会 経済学部専任教員、大学院東アジア研究科社会動態講座専任教員及び大学院技術経営研究科財務・経営戦略講座専任教員をもって組織する。
 - 3 委員会 東研・図書委員会が兼務する。
- 第7条 役員任期は1ケ年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任者の任期は前任者の在任期間とする。
- 第8条 本会の年度は4月1日より翌年3月31日までとする。
- 第9条 会員は下記の会費等を納入しなければならない。
- 1 正会員
入会金 1,500円 年会費 1,500円
 - 2 大学院生会員、学生会員
入会金 1,500円 年会費 800円
 - 3 終身会員 退職時2万円
 - 4 賛助会員 年1万円以上
- 第10条 会員は下記の権利を有する。
- 1 正会員
 - ①「東亜経済研究」及び「東亜経済研究叢書」への執筆と無償配布
 - ②その他の刊行物の無償配布
 - 2 大学院生会員
 - ①「東亜経済研究」への執筆（年1回）
 - ②「東亜経済研究」及び「東亜経済研究叢書」の無償配布
 - 3 学生会員
 - ①「東亜経済研究」及び「東亜経済研究叢書」の無償配布
 - 4 終身会員
 - ①「東亜経済研究」への執筆
 - ②「東亜経済研究」及び「東亜経済研究叢書」の無償配布
 - 5 賛助会員
 - ①「東亜経済研究」、「東亜経済研究叢書」及びその他の刊行物の無償配布

特集「新自由主義研究のフロンティア」

特集「新自由主義研究のフロンティア」に寄せて…………… 山本 勝也 (1)

論 文

新自由主義を定義する

— 『思考集団 (Thought Collective)』アプローチを巡って—
…………… 稲井 誠 (5)

翻 訳

ディーター・プレーヴェ, モリッツ・ノイエフスキー, ヴェルナー・クレーマー
『危険な思想を救出する：ヨーロッパ連合における緊縮ネットワーク』
…………… 稲井 誠 (23)

翻訳資料

スティーブン・ハーン『煙と鏡—新自由主義の歴史とは何か?』
フィリップ・ミロフスキー『新自由主義の死は大きな誇張』
クイン・スロボディアン『ハイエクの落とし子, 右派ポピュリストの新自由主義
的起源』…………… 山本 勝也 解説 (43)
…………… 稲井 誠 訳

特集「国際開発協力における理念と日本の役割」

特集「国際開発協力における理念と日本の役割」に寄せて
…………… 山本 勝也 (67)

論 文

デグローバリゼーション, 大国間競争, 折衷主義的な国際協力の時代
…………… 大岩 隆明 (69)

独立行政法人制度と政策金融改革

— 開発協力と政府開発援助 (ODA) の観点を踏まえて—
…………… 西山 慶司 (83)

アジア太平洋協力の萌芽—三木構想とその意義—…………… 八代 拓 (97)

論 文

Copyright Protection of Animation Characters …………… Yang Qin (117)
Sun Yunyi
Li Haifeng

令和6年8月31日

編 集 者 東亜経済研究編集委員会

発 行 所 山口大学東亜経済学会
山口市吉田 山口大学経済学部内

東 亜 経 済 研 究

第83巻 第1号 (通巻第240号)

印 刷 所 有 限 会 社 三 共 印 刷
宇部市大字妻崎開作1953-8

頒 布 略 記

- 大学・研究所・各調査機関等の同種機関誌との交換については発行所にご照会下さい。

THE
TÔA-KEIZAI KENKYÛ
(ASIAN ECONOMIC REVIEW)

Vol.83 No.1

Aug. 2024

**Special issue: Yamaguchi University Faculty of Economics
Educational Lecture and Research Seminar**

YOSHIKAWA, Hiroshi

Educational Lecture

The Current Situation of the Japanese Economy and the Challenges it Faces.

..... *YOSHIKAWA, Hiroshi*

Research Seminar

Restructuring of Macroeconomics: Keynes and Schumpeter I

..... *YOSHIKAWA, Hiroshi*

Note

Labor Productivity Distribution in Stochastic Macroequilibrium [I]

– An Econophysics Approach to Macroeconomic Analysis

..... *KATO, Shinya*

NARUMI, Takayuki

Lecture Report

Micro-Macro Problems in Economics: An Overview of My Studies

on Macroeconomics and Institutional Economics *TERAJI, Shinji*

Research Seminar

Restructuring of Macroeconomics: Keynes and Schumpeter II

..... *YOSHIKAWA, Hiroshi*

Article

How “Manchuria” Emerged as a Toponym *MENG, Jinzhao*

CHEN, Jianping

Published by

THE TOA-KEIZAI GAKKAI, YAMAGUCHI UNIVERSITY

Yamaguchi City, Japan